

<報道資料>

2013年9月25日

テーラーメイドゴルフ株式会社

『SLDR ドライバー』がツアー2勝目を記録！ H・ステンソンが欧州勢初のフェデックスカップ年間王者を獲得！！

テーラーメイドゴルフ株式会社(本社:東京都江東区/代表取締役社長:山脇康一)では、同社が展開する「テーラーメイド」契約のヘンリック・ステンソンが9月19日~9月22日に開催された米国男子ツアー「ザ・ツアー選手権 presented by コカ・コーラ」(開催場所:イーストレイクGC/ジョージア州)にて今季2勝目を獲得。さらにフェデックスカップランキングにおいてトップに立ち、欧州勢として初となる年間王者の称号を手に入れました。

最終日、単独首位からスタートしたヘンリック・ステンソンは『SLDR ドライバー』を武器に、安定したゴルフを展開。通算13アンダーで4日間首位を守りきる完全勝利を達成しました。これにより、ステンソンは、「フェデックスカップ」プレーオフ4試合の短期決戦で「ドイツバンク選手権」の勝利と合わせて2勝を獲得。フェデックスカップランキングにおいて欧州勢としては初となる、年間王者の称号を獲得しました。



欧州勢初の年間王者となった
ヘンリック・ステンソン

今回の勝利により、『SLDR ドライバー』が世界のツアーで通算2勝目*1を記録。『テーラーメイド』のドライバーは通算48勝目*1を獲得し、「テーラーメイド」の製品が世界のツアーの勝利に大きく貢献しています。

ヘンリック・ステンソン 使用スペック*2

ドライバー: 『SLDR ドライバー』(ロフト 10.5)

*1: 2013年度の米国男子、欧州男子、チャンピオンズツアー、米国女子、WEB.com、日本男子ツアーの勝利実績(2013年9月25日時点)。

*2: 使用スペックに関しては一部、市販モデルとは仕様異なる場合があります。

■ 「SLDR ドライバー」とは

テーラーメイド独自の弾道調整機能をさらに進化させた「SLDR ウェイト」をソール前方に搭載、ロー・フォワード・シージー設計を可能にし、徹底的に飛距離性能を追求したディスタンス系ドライバーです。新たに搭載された「SLDR ウェイト」は、1つのウェイト(18g)をスライドさせることで大きな重心可変を促し、簡易的でありながらも、ワイドな弾道調整を実現する新たな弾道調整テクノロジーです。



SLDR

【TaylorMade Golf Inc./ テーラーメイド ゴルフ株式会社について】

TaylorMade Golf Inc. (米国)は1979年の創立以来、最高品質のゴルフ用品を提供する世界のゴルフシーンにおけるリーディングカンパニーです。1998年にはアディダスグループの完全子会社となり、「アディダスゴルフ」ブランドのフットウェアおよびアパレルを中心としたラインナップも展開。2009年には「アシュワース」ブランドのアパレルを中心としたプロダクトを、そして2012年からは「アダムスゴルフ」のゴルフクラブを中心とした製品の展開を開始。日本では1986年から事業を開始し、現在はテーラーメイド ゴルフ株式会社として「テーラーメイド」、「アディダスゴルフ」、「アシュワース」に加え、「アダムスゴルフ」ブランドを展開。ツアープロを始め、あらゆるゴルファーのニーズに応える幅広い製品を提供し続けています。

【アディダスグループについて】

アディダスグループはスポーツ用品業界をリードする世界的な企業です。同グループが抱える「アディダス」、「リーボック」、そして「テーラーメイド」を中心に幅広い製品を通して消費者のニーズに基づいた戦略的かつ相互補完的な発展を目指しています。

©TaylorMade、テーラーメイドロゴ、アディダス、adidas ロゴ、および 3-Stripes マークは adidas Group の登録商標です